

製品名: CD162 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82843**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43.2kDa

抗原情報

遺伝子名	CD162
別名	CLA; SELPLG; PSGL1; PSGL-1
遺伝子 ID	6404.0
SwissProt ID	Q14242
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD162 (AA: 42-320) の精製された組み換え断片。

背景

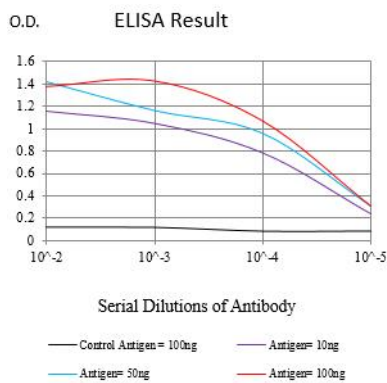
この遺伝子は、骨髄細胞および刺激を受けた T リンパ球に発現する細胞接着分子である P-、E-、および L-セレクトリンに対する高親和性カウンターレセプターとして機能する糖タンパク質をコードしています。そのため、このタンパク質は、活性化血小板またはセレ

クチンを発現する内皮細胞に白血球を繫留することにより、炎症時の白血球輸送において重要な役割を果たします。このタンパク質は、高親和性結合活性を得るために、チロシン硫酸化と O-結合型グリカンへのシアリルルイス X 四糖 (sLex) の付加という 2 つの翻訳後修飾を必要とします。この遺伝子の異常発現および遺伝子多型は、自然免疫応答および獲得免疫応答の欠陥と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。

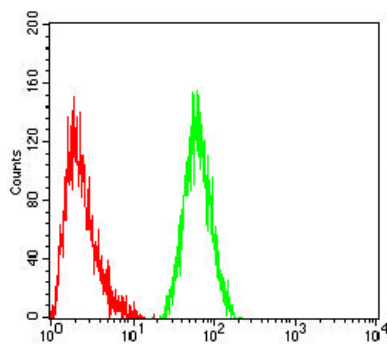
研究分野

-

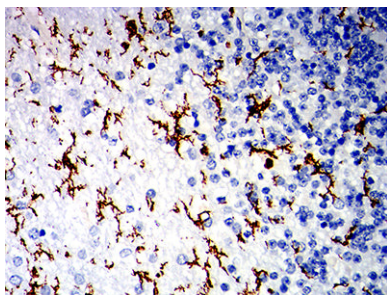
画像データ



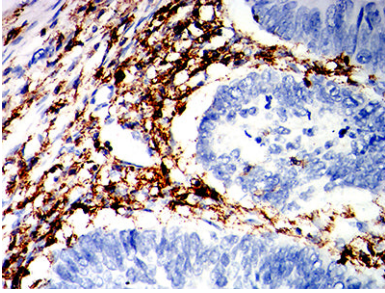
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD162 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD162 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト小脳組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD162 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。